

社協ふないり

発行 舟入地区社会福祉協議会
 発行責任者 会長 福井 彰
 住所 広島市中区舟入南3丁目6-15
 唯信寺内 パルティア 1階
 電話 082-503-2405

令和7年

新年あけましておめでとうございます。

舟入地区社会福祉協議会 会長 福井 彰
 皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、お喜びを申し上げます。

さて、舟入地区では現在65歳以上の高齢者が3,600人余りで、超高齢者社会になっております。そんな中、舟入地社協では、江波地域包括支援センター、舟入民児協、各町内会、中区社会福祉協議会、と連携を取りながら、「安心ネット舟入」を立ち上げ、高齢者の支援に取り組んでおります。

また、昨今は、地震や経験したことのない大雨と言った自然災害が起きております。以前配布しました防災マップ、公民館での防災セミナーを参考にして、減災に向けての対策をお願いいたします。舟入地社協は住民の方々が、毎日、安心して暮らせるまちづくりにこれからも取り組んでまいります。

寒さも厳しい日がまだまだ続きます。どうぞ皆様方には、ご自愛されますよう。また、今年がすばらしい一年になりますようお祈りいたします。

令和7年舟入地区新年互礼会 開催

令和7年1月12日(日) 操会館にて新年互礼会が開催されました。

インフルエンザ、新型コロナ感染予防のため、今年も、各団体の参加人数を制限しての開催。48名の参加がありました。

会長表彰
 武田 里江 様 (舟入南三丁目町内会)
 長年にわたり、子供会の世話、舟入盆踊り祭りでの踊りの指導をされてこられました。

ボランティアグループ「ふれあい」

舟入地社協 佐藤 清純
 舟入地区の高齢者の見守りについて、舟入地区社会福祉協議会(舟入地社協)、舟入民生・児童委員協議会(民児協)、江波地域包括支援センター(江波包括)、各町内会、中区社会福祉協議会の5団体で安心ネット舟入を立ち上げ、高齢者の見守り活動をしているところです。民生委員の方々と、担当地区を見守りする中で、独り暮らしの高齢者の相談を受けて、対応してくれるところが必要であることから、ボランティアグループ「ふれあい」が誕生しました。コロナで、数年間中断しておりましたが、昨年より活動を再開しております。今年度は独り暮らしの高齢者の方に、案内状とマグネットを配って頂き、冷蔵庫にマグネットを張って貰い、困りごとがあれば、直接、舟入地社協へ電話をしていただくようお願いしております。



私たちは、舟入地区社会福祉協議会
 ボランティアグループ「ふれあい」です。

右のようなお困りごとで悩んでいる方はお気軽にご連絡ください。

☎ 082-503-2405
 事務所：中区舟入南三丁目6-15 唯信寺内「パルティア1階」

受付時間：火曜日・金曜日 9:30～11:30

対象：高齢単身世帯
 ※45歳以上の高齢者で、おひとり暮らしの方を対象とします。
 ※お申し込みは、お電話またはお持ち寄りにてお願いいたします。

※上記以外にも各町内会長、担当民生委員、江波地域包括支援センターで備品を貸付付けています。
 ※詳細は地域力強化推進事務局までお問い合わせください。
 ※1回につき1枚のマグネットを配布いたします。

「ふれあい」の案内カード



舟入地区社会福祉協議会
 「ふれあい」ボランティアグループ

お困りごとで悩んでいる方は
 お気軽にご連絡ください。

☎082-503-2405
 事務所：中区舟入南三丁目6-15 唯信寺内「パルティア1階」

受付時間：毎週火・金曜日 9:30～11:30

マグネット
 困ったときに連絡先がすぐわかるように、冷蔵庫などにはっておく。

亥の子祭り 舟入地区で盛ん!

舟入川南町内会 会長 佐藤 清純

去る11月17日(日)舟入地区の町内会各地で、伝統行事の一つである亥の子祭りが行われました。亥の子祭りは、舟入界隈では、昭和5年(1930年)にはすでにあったようです。川南町内会の亥の子祭りの幟に昭和5年と記載されてあります。

亥の子祭りは、今年穫れた穀物、野菜、新酒を祭壇に上げ、収穫を感謝するとともに、厄除けとして、鬼、お多福など種々の面を祭壇の前に飾ります。家内安全と繁栄を祈願する行事です。それゆえ、不幸、飢饉、災害が起こらないように、これらを、亥の子槌で地面にたたきつけ、封じ込めて、悪いことが起こらないように祈願します。

子供の数が多かった時には、亥の子槌をつく子、笹を振る子、赤鬼、青鬼になる子、獅子舞をするグループの子と、それぞれ役割分担をして、町内を巡りました。今では、子供の数も少なくなり、獅子舞が出来ません。赤鬼、青鬼がいる町も少なくなりました。

各町の紹介

川西町内会 会長 上岡 哲也

11月17日の日曜日、暖かい気候に恵まれ、今年も亥の子祭りを無事開催しました。子供会に呼び掛けていただき20人の子供たちが参加しました。操会館を出発し、子供達は、太鼓を叩き「亥の子、亥の子、亥の子餅ついて、繫盛せい、繫盛せい」と元気な声で町内を練り歩きました。その際に、「子供たちがたくさんいるね。なつかしいね。」と、たくさんの方に声をかけていただきました。ご協力ありがとうございました。子供たちは弁当とお菓子の土産を手「ありがとう」と言って元気に帰って行きました。



いーのこ、いーのこ、いのこもち
ついて、はんじょうせい、はんじょうせい 青鬼、赤鬼

二丁目町内会 会長 西尾 雅久

1歳から高齢者の皆さん70人参加

11月17日、恒例の亥の子祭りを行いました。今年度は、29人の子供たちが参加し、各戸を回りました。町内を回った後、温かいぜんざい、豚汁、弁当などをいただきました。

これからも、住民同士のふれあいと交流を深めます。



川公町内会 会長 山野 進

11月第三土・日「亥の子祭り」は、秋の五穀豊穰を祝い、新米でついた亥の子餅を食べて無病息災を願うお祭りです。亥の子祭りは、猪の子沢山に肖り子孫繁栄を願い、亥の子槌をつきながら、亥の子の唄を歌い町内を回ります。



川中町内会 会長 中村 宏美

11月17日日曜日亥の子祭りをを行い、無病息災、商売繁盛のお祈りをして、子供達が亥の子槌をついて1軒ずつ回りました。

町内会の皆様が祝儀を持って待ちわびてくださいました。年々子供の人数、参加が少なくなり、少し不安でした。



川南町内会 会長 佐藤 清純

子供が少ない中、親子で亥の子槌を引っ張り、多くの組長さんで亥の子餅ほかの配りものをしてもらい、



町内が一丸となつての亥の子祭り、事故もなく無事に終わることができました。